

議員全員協議会会議録	
1 開会日	令和6年6月17日（月）午後1時30分 開会 午後2時40分 閉会
2 場 所	第1委員会室
3 出席議員	吉川 重雄 二宮加寿子 橋本 秀彦 鈴木たまよ 亀倉 弘美 玉虫志保実 竹内恵美子 鈴木 京子 石川 則男 清田 文雄 高橋 英俊 毛利 泰輔 おかみゆき 庄子 幸太
4 説明員	町側出席者 池田 町長、鈴木 副町長、府川 教育長 藤本 参事（政策担当）、佐野 政策総務部長、大槻 教育部長 小林 総務課長
5 職務のため出席した職員	局 長 岩本 清嗣（欠席） 書 記 池田 要、加藤沙耶果
6 その他	一般傍聴 1名

■町長あいさつ

- ・ 6 月議会定例会の審議に感謝。
- ・ 5/26 町ぐるみ美化キャンペーンに 2,658 名の町民が参加し、約 11 t のごみを収集。

■議員からの申し出による質疑

○町立小学校のいじめ案件について

※主な質疑の内容

- ・ 町長の付度、前教育長からの引継ぎや情報の把握、これまで及び今後の対応について質疑がされ、教育長から、付度の事実はなく、経過の把握に努めたこと、また、これまでの対応に問題があり、今後はしっかりと対応していくと答弁がなされた。

■議題

(1) 各委員会等の行事報告・予定について (別紙)

(2) 主な報告事項

① 委員長等からの報告

○議会運営委員会 高橋委員長

5 月 28 日 (提出された陳情の取扱いについて・一般質問の時間割について)

○総務建設常任委員会 竹内委員長

5 月 20 日 勉強会 (大磯町環境基本計画について)

5 月 22 日 協議会 (能登半島地震の課題に向けた緊急防災対策事業について、防災行政無線更新事業について、住宅の耐震化促進について、大磯町消防庁舎再整備について、農業委員会委員の任命について)

6 月 6 日 委員会 (陳情第 2 号の審査)

○福祉文教常任委員会 清田委員長

5 月 27 日 勉強会 (調査・研究テーマについて)

6 月 7 日 委員会 (陳情第 1 号の審査)

○議会だより編集委員会 庄子委員長

6 月 6 日 (第 219 号の割付について、第 219 号の記事分担について)

○第二次新庁舎整備事業特別委員会 竹内委員長

5 月 22 日 委員会 (新庁舎整備事業 要求水準書の構成について)

② 監査委員からの報告 玉虫監査委員

5 月 27 日 神奈川県町村等監査委員協議会 (令和 6 年度第 1 回定期総会及び第 1 回研修会)

5 月 28 日 例月出納検査

5 月 30 日 定期監査 (都市計画課)

③ 議会報告会推進委員会 二宮委員長

5 月 18 日 (議会報告会：保健センター)

5 月 21 日 (議会報告会：国府支所)

④ 5 月 17 日 神奈川県町村議会議長会 委員長・副委員長・事務局長合同研修会 (神奈川県自治会館) 高橋議員、鈴木京子議員、竹内議員、清田議員、石川議員、事務局長 (研修内容「日本の政治について」)

- ⑤ 5月30日 神奈川県町村議会議長会 5月役員会・臨時総会
神奈川県町村情報システム共同事業組合議会臨時会（神奈川自治会館）
吉川議長

⑥ その他

(3) 協議事項

① 議会報告会の反省・総括について

※主な意見等

- ・フリートークでは、町民の方々と意見交換を多く行うことができた。
- ・執行者である町部局と執行者を質すべき立場にある議会の役割、分担については、町民の理解をいただく必要を感じた
- ・ずっと報告会を経験してきたが、相変わらず、来てくださる方々の顔がほとんど一緒。一般会議など議会の方から積極的に出ていって、いろんな方の意見を拾う行動をしないといけない。
- ・一般会議をもっとやりやすい形でできないかと、議運でも議題になっている。今回、議員と一緒に勉強をしたいという意見もあった。
- ・一般会議はすごく大変で、会議録まで作らないといけませんが、もう少し緩い感じのものをやっていければと思う。
- ・参加された皆さんの声、アンケートなどを生かしてやっていければと思う。
- ・議運などで、一般会議はハードルが高いという話が出ていた。議会報告会は、年2回、予算と決算をやる、という取決めがされているので、その辺りは大きく外すことがなかなかできないとのこと。いたしかえしもあるが、議会報告会をどうしていくかというよりも、一般会議やそれ以外の方法をもう少し柔軟に皆さんで決めていければいいと思う。
- ・個人の活動報告会を行なったが、やはり我々も出ていく、議会へ来てくれ、ではなく、議会から出ていって意見を聴くスタンスが大切ではないか。
- ・厚木市では常任委員会単位で報告会を行なっている。常任委員会が一番問題となっているようなものを報告会にして皆様に来ていただく、という方法も一つあるのではないか。
- ・予算、決算の報告会は欠かせない。これは条例を変えなければいけないが、常任委員会単位で行うなども考えてよいのではないか。
- ・常任委員会単位ということで、以前、意見交換会という形をとれないかという意見が出た。例えば5人や10人単位でも、そこに議員が出て行って、常任委員会委員長に任せるなどできるのでは。
- ・一般会議ではなくて意見交換会ならいろんな意見が交換できる。議員個人の考え方を言ってもいいし、町民が自由に意見を言えるなら、表題が一般会議や報告会ではなく、意見交換会という形なら、我々も答えを出す必要もないし、そういう考え方があるんですね、ということ積み重ねていける。それにより、議会内が良くなる方向に行くのではないか。
- ・最近、議員同士の意見交換が少ないと思う。自由、闊達な議会を目指すには、議員同士の意見交換、それをどこかでやる必要があると思う。
- ・年2回、予算と決算を報告しなければならない。それは条例改正をしてもいいのではないか。

- ・町民は、それぞれ個人の意見を聞きたいと思っている。常任委員会であろうが議会としてやろうが、議員個人の報告会のような答えはできるのだろうか。できないのであれば、町民とは平行線なのではないか。

- ・予算と決算については実施すべきだし、常任委員会でもやったほうがいい。

※他に意見等がある場合は事務局まで

※以上の意見等を踏まえ、7月全協で「議会報告会のまとめについて」協議することとした。

② その他

(4) 事務局からの報告

① 行政視察の受入れについて

○10月8日(火)午前 岩手県・岩手地区議会議長会(議員3名)

(女性議員5割超えへの取組み、オンライン議会報告会、パワーポイントの活用について、吉川議長、高橋議会運営委員会委員長、玉虫議員、石川議員)

○10月22日(火)午後 北海道雨竜町議会(議員8名)

(議会改革及び議会活性化の取組みについて、吉川議長、高橋議会運営委員会委員長、竹内議員、橋本議員)

② その他

(5) その他

○議会運営委員会の小委員会「ICT化の取組み」から報告があった。

※主な内容

＜小委員会委員より＞

- ・LINE WORKSの導入を計画。セキュリティを考慮すると情報は限定されるが、LINEと同様のもので使いやすい。災害時の安全確認等ができる。
- ・7月中旬ぐらいまでに御案内したい。

※意見等

- ・議会中継をユーチューブでという町民要望は多い。ぜひ検討を

※次回の定例の議員全員協議会は、7月17日(水)午後1時30分から開催を予定